

# 道徳教育の全体計画

北海道札幌北高等学校

## 関連法令等

日本国憲法・教育基本法  
学校教育法・学習指導要領

生きる力			資質・能力		
知	徳	体	①	②	③
確かな学力	豊かな心	健やかな体	①知識及び技能	②思考力、判断力、表現力等	③学びに向かう力、人間性等

学校教育目標	知	徳	体	①	②	③
1 相互敬愛の心と豊かな情操を養い、自由と正義を尊び、責任と規律を重んずる態度の育成に努める。		○				○
2 進取の気風を培い、心身を錬磨し、国際社会の担い手としての人格形成に努める。		○	○			○
3 真理を探り、高い知性と良識ある判断に基づく公民的教養の向上を図るとともに個性の伸長に努める。	○	○		○	○	○

## 道徳教育の重点目標

・保護者  
・地域社会

- ・自立心を高め、規律ある生活をする。
- ・生命を尊重する心を育てる。
- ・主体的に社会の形成に参画する意欲と態度を養う。
- ・差別のないよりよい社会を実現しようとする態度を養う。
- ・伝統と文化を尊重し、国際社会に生きる自覚を身に付ける。

・職員会議  
・部長主任会議  
・分掌部会  
・学年会  
・各種委員会 等

## 道徳教育推進教師

### 各教科における道徳教育

教科	内容	関係領域	内容
国語	思考力や想像力を伸ばすこと及び言語感覚を磨くことで、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	保健体育	様々な運動を通して、粘り強くやり遂げる、ルールを守る、集団に参加し協力する、責任を果たすなどの態度を養う。健康の大切さを知り、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善する。
地理歴史	世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して、多面的・多角的に考察し理解を深めることで、自国・他国の文化を尊重する態度を養う。	芸術	感性を高めることは、美しいものや崇高なものを尊重することにつながり、芸術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
公民	社会の諸課題の解決に向けて、合意形成や社会参画を視野に入れながら、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。	外国語(英語)	英語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を獲得し、多面的思考をしようとする態度を養う。
数学	「数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする」、「粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする」ことを通して、工夫して生活や学習をしようとする態度を養う。	家庭	家庭や地域生活を主体的に創造しようとする態度を育てることで、家族への敬愛の念を深めるとともに、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を養う。
理科	見通しをもって観察、実験を行うことや、科学的に探究する力を育て、科学的に探究しようとする態度を養う。	情報	情報と情報技術を適切に活用し、情報社会に主体的に参画する態度を養うことで、社会で適正な活動を行うための考え方や態度を養う。

### 特別活動における道徳教育

活動	内容
HR活動	生徒による自発的、自治的な活動により、よりよい人間関係の形成や生活づくりに参画する態度などに関わる道徳性を身に付ける。
生徒会活動	生徒がよりよい学校生活を築くために、問題を見だし、主体的・協働的に解決していく活動を通して、異年齢による人間関係の形成や、学校生活づくりに参画する態度などに関わる道徳性を身に付ける。
学校行事	文化や芸術に親しむ体験を通して、よりよい人間関係の形成、自立的態度、心身の健康、協力、責任、公德心、勤労、社会奉仕などに関わる道徳性の育成を図る。
総合的な探究の時間	探究の過程を繰り返すことで、主体的に判断して学習活動を改善したり、粘り強く考え、課題を解決しようしたり、自己の目標を実現しようしたり、他者と協働してよりよい学校生活を築こうとしたりする資質・能力の育成を図る。